

編集・発行
町田市男女平等推進センター
運営委員会
町田市原町田4-9-8
町田市民フォーラム3階
Tel. 042-723-2908

第24回まちだ男女平等フェスティバル開催！

(2月3・4日)

テーマ：「ジェンダー平等 町田発、わたしらしさはわたしが決める」



2001年2月1日、町田市は「男女平等参画都市宣言」を行い、男女平等、人権の尊重、一人ひとりの個性と能力を發揮できる社会をめざすことを明らかにしました。これを機に、市民と行政のパートナーシップのもとに男女平等参画社会を実現していくため、「まちだ男女平等フェスティバル」を毎年実施しています。

今年は24回目を迎え、2024年2月3・4日、町田市民フォーラムにて、オープンセレモニー、実行委員会企画7、登録団体企画10、協賛企画2を1200名の参加で、楽しく、盛大に行いました。紙面の都合上、実行委員会企画のみご報告します。
(*企画の一部をオンラインで3月31日まで配信中です。ご覧下さい)



基調講演 講師：仁藤 夢乃さん (Colabo 代表理事)

「居場所のない少女たちに寄り添って」

(講師と会場をリモートでつないで行われました。)

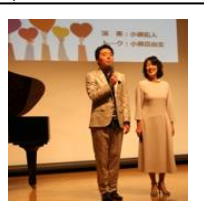
中高時代に街をさまよう生活を送った経験から、10代女性を支える活動を行っている。「共に考え、行動する」ことを大切にしており、虐待や性暴力被害を経験した10代の女性たちとともにアウトリーチや、虐待や性搾取の実態を伝える活動や提言を行っていることなど、元気いっぱい話されました。

◆一実行委員会企画◆

♪歌語りコンサート♪
～がんばらなくてもいいよ～
*歌とギター：南修治さん
(メッセージシンガー)
*手話歌：山口まち子さん



特異を得意に変えて
～小柳拓人ピアノコンサート
&小柳真由美トーク～



ジェンダー平等の達成を
「労働」と「ジェンダーギャップ指数」から考える
講師：浅倉むつ子さん
(早稲田大学 名誉教授)



日本国憲法は希望
ジェンダー平等は平和でこそ
講師：白神優理子さん
(弁護士)

障がい×女性
生きづらさを抱えても自分らしく生きる
講師：伊是名夏子さん
(コラムニスト)



お知らせ

4月は

若年層の性暴力被害予防月間



性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。相手が同意していない性的な行為は性暴力であり許されません。また、もし自分が同意していない性的な行為をされたら、それは性暴力被害です。ためらわずに相談してください。

「相談先」

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

☎ #8891

性暴力に関する SNS 相談

「Cure time (キュアタイム)」

右の QR コードからアクセス



報告

男性学講座

男らしさってなに？



参加者のイメージする「男らしさ」、その「男らしさ」があることでの生きづらさを考えました。また、具体的なデータを見ながら考えられることや、講師 川口先生の今までのご経験をお話いただきました。

日時：2月17日(土) 14:00~16:00

感想：男らしい人が加害被害とも多いというのが印象に残りました。なぜだろう。いろいろ考えたいです。／「自分自身の尊重」は大切だと思いました。



シネマでトーク

センターは沢山の素晴らしい映画を保存しています。鑑賞しその後、楽しく語り合いませんか？ **無料**

📍 場所：3階活動室 14:00~

*3月12日(火)「アイ・ラブ・ピース」2003年(日)108分

一人前の義肢装具士を目指す女性聾者と、片足を失ったアフガニスタンの少女との心の交流を描いたヒューマンドラマ。

*4月9日(火)「イン・ハー・シューズ」2005年(米)131分

性格も生き方もまるで対照的な姉妹が、それぞれ人生の壁を前に苦悩しながらも、人間的成長を遂げていくハートウオーミングなヒューマンドラマ。

*5月14日(火)「オフサイド ガールズ」2006年(イラン)92分

女性のスポーツ観戦が禁止されているイランの国情を背景に、ワールドカップ出場をかけた対バーレーン戦の一番を舞台に、男装し、あの手この手で奮闘する少女たちを描く、グッとくるコメディ！

—シネマ担当:M



蔵書の紹介

【センターでは、図書の出や DVD・ビデオの視聴ができます！】

『どうする、日本のジェンダー平等戦略』

女性人権機構編 信山社

一九七九年の国連総会で、「女性差別撤廃条約」が採択されて、四五年経過しましたが、現実には、世界中で深刻な女性の人権侵害が後を絶ちません。

本書では、二〇二三年に開催された、女性人権機構主催のシンポジウムでの発表と討議を編集整理して、「日本のジェンダー平等の現状」について、最新のデータを基に、項目別に分析し、問題提起したものです。項目は「加速する人口減少、伸びない所得と賃金、貧困率国際比較、男女比較、シングルマザー貧困率、女性の自殺率推移」などです。更に、二〇二〇年に世界を襲った、新型コロナウイルス感染症が、それまで辛うじて持ち堪えていた弱者を直撃し、不安定な生活を根こそぎ破壊したこと。もともと非正規就労の多い、飲食、宿泊、生活、娯楽など、サービス業の業界で、解雇、雇止めが多発し、自殺者が増加した実態が指摘され、ワーキングプアが常態化し、シングルマザー家族の生活を、益々追い詰めていることが述べられています。小冊子ながら、内容充実した一冊です。(W)

「女性悩みごと相談」 ☎ 042-721-4842

☆女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。DVやセクハラ、夫婦間問題など一人で悩まないで相談してみませんか。

相談時間 月・火・木・金・土曜日 9:30~16:00
水曜日 13:00~20:00

(第3水曜日・日・祝日、年末年始はお休みです。)

「法律相談」 予約は「女性悩みごと相談」にて受け付けます。

☆女性弁護士が担当します。

相談日 毎月 第2・第4木曜日 14:00~16:00
(祝日・年末年始はお休みです。)

「LGBT相談」 ☎ 042-721-1162

☆性自認・性的指向のこと、人間関係・職場・学校のこと、どんなことでもお気軽にご相談ください。専門相談員が相談に応じます。秘密厳守。

相談時間 毎月第2水曜日 15:00~20:00

